

あなたの「まなび」をナビゲート！ enjoy lifelong learning

# ma·navi

鳥取県生涯学習情報誌

生涯学習とっとり  
vol.  
**188**  
2020.5  
学びから行動へ、行動から学びへの循環



鳥取の食の魅力 WEB で発信する「鳥取なにとべ！」が食レポしたお店の一部

## 特集

# 鳥取のおいしい情報、 おまかせあれ！

～鳥取なにとべ！～

- 04 私たちの活動をご紹介します！  
中部とっとりタケノコ振興会(湯梨浜町)
- 05 とっとり県民カレッジ連携講座情報  
(5・6月)
- 19 とっとり県民カレッジ講座(特別講座)  
地域を学び 地域で活かす
- 21 鳥取県立生涯学習センター(お知らせ)
- 23 みてみて♪こんなしとするで～



元メンバーが考案した、  
イメージキャラクターの  
「たべろう」

鳥取のおいしい情報、おまかせあれ!

## ～ 鳥取なにたべ ～

鳥取のおいしいものとおいしいものを作っている人たちを紹介しているローカル WEB メディア「鳥取なにたべ!」。活動について、「鳥取なにたべ!」編集長のモリモトメイさんにお話を伺いました。

### 鳥取にはいいものがたくさんある

鳥取大学在学中に NPO 法人学生人材バンク（以下、「人材バンク」という）<sup>※(1)</sup> に所属し、その活動の一環として、三朝町で地元の方といっしょに米作りをした経験があるモリモトさん。そのときに、地域の方と深く関わり、いろいろな鳥取のおいしいものを食べ、すばらしい景色に魅了されたそうです。学生時代に鳥取の生活を満喫していた一方、鳥取大学の学生が「鳥取ってなにもない」とよく言っているのを、とても残念に思ったそうです。

また、県内の観光地でアンケート調査をするアルバイトをしたときに、県外から来た観光客に「鳥取のおいしい食べものは何か、おすすめの食事場所はどこか」といつも聞かれたそうです。「こんなに聞かれるのは、みなさん下調べをして来ないか、情報がいないかのどちらかはず!」と感じたモリモトさん。さっそく、若者が見るようなウェブサイトや SNS のアカウントを探してみると、食べものに関する情報発信がほとんどされていないことに気づきました。

※(1) 学生人材バンク

鳥取の学生と地域、企業のつながりを提供する組織として2002年に設立され、2008年にNPO法人化。年間延べ500名程度の若者を農山村にボランティア派遣しているほか、地元企業への長期インターンのコーディネートなども行う。

### ローカル WEB メディアが誕生

鳥取県は、農産物と海産物が豊富で、豊かな自然の恵みを生かしたカフェや、ジゲのものが食べられる飲食店がたくさんあります。しかし、情報発信がされていないことで、あまり知られていない現状がありました。「もっと鳥取の素敵なお店を知ってほしい!」と強く感じ、平成27年12月、大学4年のときに後輩の関口和人さんと県内飲食店の情報をツイッターで発信することを始めました。こうしてローカル WEB メディア「鳥取なにたべ!」（以下、「なにたべ」という）が誕生しました。

## SNS は双方向のコミュニケーション

若者目線で鳥取の情報を発信する「なにたべ」。モリモトさんと関口さんの他に、社会人のライター2名と、県外でシステムの改修などをサポートするエンジニア1名で運営しています。

「なにたべ」では、味だけでなく、お店の雰囲気や店主の人柄、おすすめの点なども載せるようにしています。口コミの力は大きく、詳しく載せると、より多くの方に読んでもらえるそうです。利用者が実際にお店に食べに行ったことを報告してくれることも。「SNSは双方向のコミュニケーション。こちらが発信した情報に対して、受け手の反応がわかるのはうれしいです」と話すモリモトさん。活動をとおして、たくさんの人とつながることができていることが大きな喜びとなっています。

大好きな鳥取を  
もっとたくさんの学生や  
観光客に楽しんでもらいたい、  
もっと好きになってほしい！  
自分たちの等身大の情報を  
発信中！



ツイッターには、鳥取のおいしい情報が満載！

### モリモトメイさん



私は、もともとITに関心が高かったわけではなく、情報発信したいけど、どうやったらできるの？という状態でした。鳥取で地域の方にとってもお世話になって、いろいろな経験をさせてもらったので、何か鳥取に恩返ししたい！という気持ちがずっとあって。ツイッターならできるかも！と活動を始めました。兵庫



県神戸市出身ですが、鳥取の人・食べもの・景色などの魅力にどっぷりはまり、鳥取に移住しちゃいました！もう胃袋もつかまれているんですよ。(笑)

### 関口和人さん



鳥取大学3年のときに、農学部の先輩で人材バンクでもいっしょに活動をしていたモリモトさんから声をかけてもらって。「情報発信と小商い」について、勉強したいと思っていたけど、実際にやってみないと、IT技術って身につかないのかなど。それで、自分の学習のために「なにたべ」の活動をしています。兵庫県明石市出身で鳥取に1ターン移住。鳥取にとっても愛着を持っています！



## 自分のできることで社会に貢献したい！

「自分のできることで、何か社会に役に立つことが少しでもあれば」と話すモリモトさん。カフェや食堂、レストラン、居酒屋まで、発信するお店はさまざまだが、地元のお店を応援したいと、「なにたべ」に載せるのは個人経営のお店にしばっています。「飲食店にお金が落ちてほしいという思いがあって。飲食店のPRをすることで、地域経済も回ればうれしい。今後は、なぜこのお店を創ろうと思ったのか、店主さんへのインタビューなども載せたいです」と笑顔で話します。

また、将来的には生産者の思いなどを載せることで、農家の売り上げを伸ばしたり、温泉街の特集を組んで、近くの飲食店を紹介することでそのまちの観光につなげたり、活動をとおして社会に貢献したいと模索中です。

スマホアプリの制作費用を捻出するために、クラウドファンディングにも挑戦。支援達成から1ヶ月後に、県内では初となる飲食店に特化したスマホアプリが完成しました。テレビや新聞にたくさん取り上げられました。



BSS テレビ「まいどっ」より

「なにたべ」について  
詳しくは WEB で！



## 自分たちらしく、無理なく続けていく

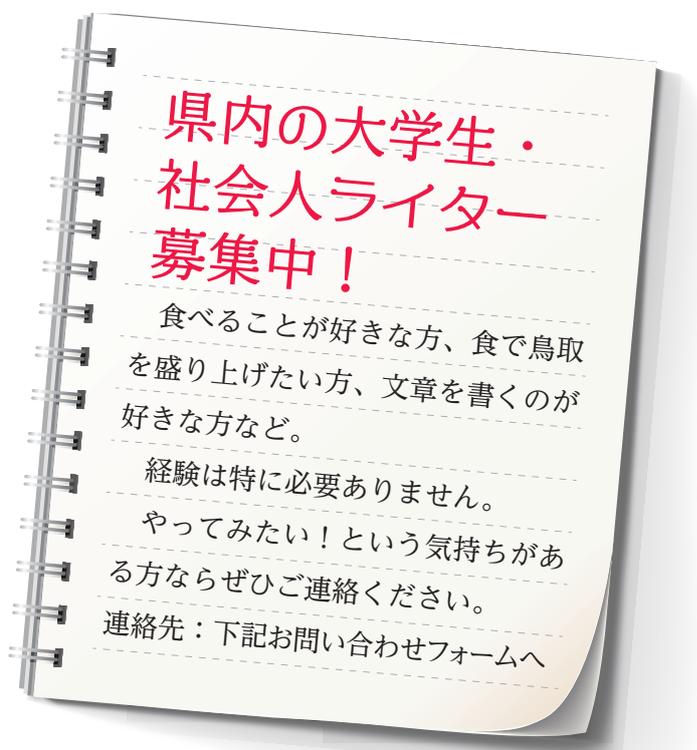
「なにたべ」は広告収入が入る仕組みで、持続可能な運営を目指しています。メンバーは、全員、本業を持ちながら、複業<sup>※(2)</sup>として「なにたべ」の活動を支えています。といっても、収入はわずか。そのため、自動化できるところはシステム化するなど、メンバーの負担にならないように配慮と工夫をしています。

活動をはじめて今年で5年目。WEBサイト、SNS、スマホアプリの3つの媒体で情報発信を継続中。ツイッターやInstagramの総フォロワー数は1万人を超え、WEBサイトは月間で4万回閲覧され、鳥取大学の学生や20代～30代の若者層の知名度が高いメディアに成長しました。

「スタッフみんなが楽しみながら、無理せず自分たちらしく続けていきたい」と話すモリモトさん。これからも鳥取県内・県外の方に、鳥取のおいしい情報を発信しつつ、鳥取のファンを増やし地域が活性化するような情報発信にチャレンジ中です！

### ※(2) 複業

「パラレルキャリア」とも呼ばれ、複数の仕事に並行して取り組む働き方を指す。



ツイッター



インスタグラム



フェイスブック

連絡先 お問い合わせフォームへ → <http://nanitabe.com/> お問い合わせ /

